

## ■ 事業のセールスポイント

少子高齢化や過疎化が引き起こす地域課題と、南海トラフ地震による県下最大の津波リスク対策の課題に対し、平常時と災害時の両面に資する低コストで実装性の高い小規模自治体向けの地域課題解決型のスマートシティを目指す。

## ■ 位置図



## ■ 本事業全体の概要

“止まらない通信網”を IoT基盤インフラ とし、「産業振興」「健康」「安全・安心」「防災」の4分野に対する新技術を導入するスマートシティモデルの実装を目指す。

## ■ 対象区域の概要

- 徳島県海部群美波町
- 140.74km<sup>2</sup>
- 6,433人(2020.12現在)

## ■ 対象区域のビジョン

OLPWAとBLEを組合わせた自律分散型ネットワーク“止まらない通信網”を全町に構築し、「美しい町」(平常時)と「人命」(災害時)を守り抜く。



## ■ スマートシティの目標(KPIの設定)

- 目指す姿 -

”止まらない通信網”を全町に構築し、「美しい町」と「人命」を守り抜く

- 4つの特徴 -

課題解決の地産地消	文化的景観を守る	スマートシティ=レジリエント(強靱化)シティ	美装性の高さ、全町テストフィールド
-----------	----------	------------------------	-------------------

- KPIの設定 -

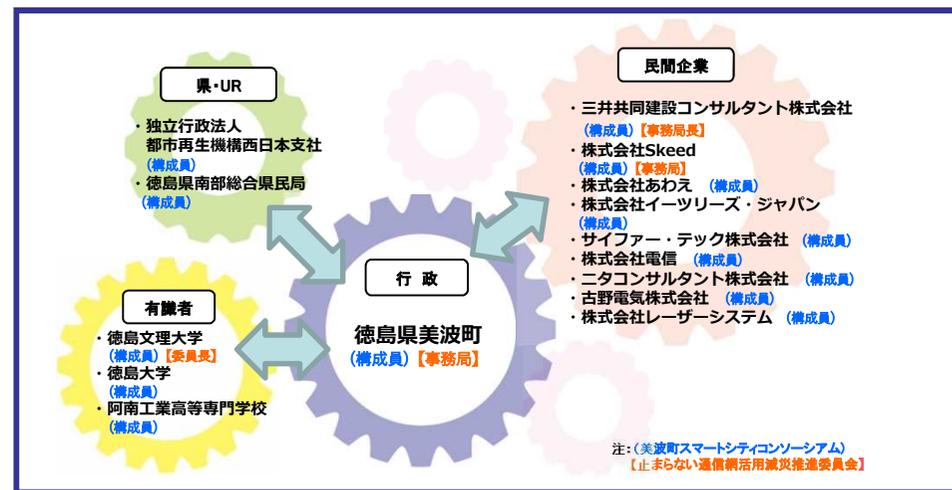
**■ 代表KPI**

- **平常時: 「人々の営みを維持し、美しい町を守る」**  
空家利活用につながるサテライトオフィス進出企業数: 累計40件(2030年)
- **災害時: 「災害死者数をゼロにする」**  
町民の防災意識の高まりの指標となる避難訓練参加者率: 20%(2030年)

**■ 個別KPI(一部)**

「健康」「安全・安心」「防災」関連の指標となる1日のタグ・アプリ稼働数: 1,400人/日(2030年度)

## ■ 運営体制



## ■ 導入技術

・右記に示す先進的技術の導入における各種センサーやデバイス等について、「1. 基盤技術」のIoTインフラある“止まらない通信網”のネットワークを活用して通信を行う。

・最優先課題である「5.防災」と「4.安全・安心」の分野においては、平常時・災害時ともに資する技術導入を実施する。その他、獣害対策等の「2.産業振興」分野、健康マイレージ等での健康増進を図る「3.健康」分野の技術導入を行う。

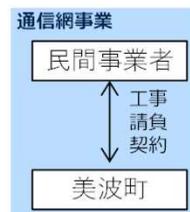
方針	<div style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 5px; text-align: center;">平常時</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">人々の営みを維持し、美しい町を守る</div>	×	<div style="background-color: #E91E63; color: white; padding: 5px; text-align: center;">災害時</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">災害死者数をゼロにする</div>		
課題	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>生業の維持</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>過疎化 担い手不足</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>高齢者の増加</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>感染症対策</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>南海トラフ地震 による津波災害</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>気候変動による 大規模災害</p> </div> </div>				
分野	<div style="background-color: #ADD8E6; padding: 5px; text-align: center;">1. 基盤技術、コミュニケーション</div>	<div style="background-color: #FFDAB9; padding: 5px; text-align: center;">2. 産業振興</div>	<div style="background-color: #ADD8E6; padding: 5px; text-align: center;">3. 健康</div>	<div style="background-color: #FFDAB9; padding: 5px; text-align: center;">4. 安全、安心</div>	<div style="background-color: #90EE90; padding: 5px; text-align: center;">5. 防災</div>
先進的技術導入	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">1.(1) 減災に強い通信網の全町展開</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">1.(2) データプラットフォームの構築</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">1.(3) 地域住民へのスマートシティの浸透</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">2.(1) 人材確保 (ポータルアプリ開発等)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">2.(2) 作物等の獣害被害の削減</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">2.(3) 観光スポットにおける渋滞感知</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">3.(1) 健康づくり、健康増進 (健康ポイント、分散型台帳技術構築による展開拡大)</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">4.(1) 高齢者・子供の見守り (スマホ・ICタグ)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">4.(2) 情報発信 (無給電サイネージの導入)</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">5.(1) 発災時の位置情報取得 (スマホ・ICタグ)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">5.(2) 防災教育・啓蒙</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">5.(3) 発災初動対応強化 (冠水センサー)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">5.(4) リアルタイムの情報収集</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">5.(5) 減災に繋がる事前対策 (土砂崩れ、橋梁等加速度センサー)</div>
	<div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; gap: 10px;"> <span>凡例</span> <div style="background-color: #4CAF50; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></div> 平常時             <div style="background-color: #E91E63; width: 15px; height: 10px; display: inline-block;"></div> 災害時           </div>				

## ■ ビジネスモデル

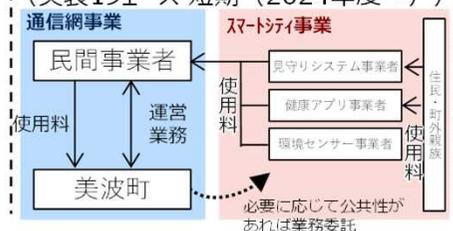
### ■ 官民連携したビジネススキームのイメージ

・本事業においては、通信網事業とその通信網を活用するスマートシティ事業（コンテンツ・サービス）を一つの民間事業者が担うのではなく、事業の時系列や事業分野に応じ、複数の民間事業者で役割分担することが肝要。

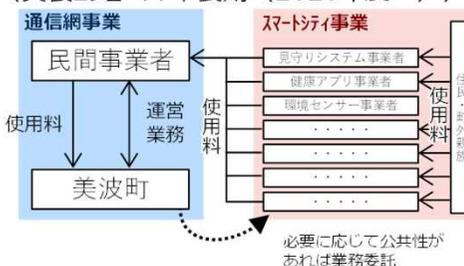
#### ステップ①通信網布設時



#### ステップ②通信網運営時期初期（実装1フェーズ 短期（2024年度～））



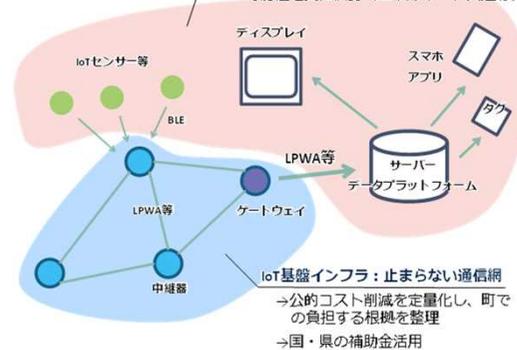
#### ステップ③通信網運営時期初期（実装2フェーズ 中長期（2026年度～））



### ■ 財源の確保のイメージ

#### 通信網を活用するスマートシティ事業

- 各種サービスの実装による受益者からの徴収（町民、都市部の親族等）
- マネタイズしやすいスマートシティ分野の事業可能性を更に検討（エネルギー、交通等）



## ■ スケジュール

フェーズ	実証1 【PoC#1】	調査計画	実証2 【PoC#2】	実装1 【短期】	実装2 【中期】	運用
年度	2017年度～	2020年度～	2022年度～	2024年度～	2026年度～	2030年度～
取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年度より日和佐地域の一部で止まらない通信網を設置し、実証実験を開始</li> <li>・2018年度より健康ポイントの導入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートシティモデル事業実行計画の策定</li> <li>・2021年度では事業可能性調査を実施し、事業計画の深度化を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・①日和佐地域、②由岐地域、③赤松地域の3地域において、「安全・安心」「防災分野」を中心に実証実験を実施</li> <li>・データプラットフォームの具体検討および実証開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・12地域へ順次止まらない通信網を実装</li> <li>・優先順位の高い新技術の導入</li> <li>・(3)健康づくり、健康増進、4(1)高齢者・子供の見守り。5(1)発災時の位置情報取得等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・12地域へ順次止まらない通信網を実装</li> <li>・中長期的に位置付けた、左記以外すべての新技術の導入</li> <li>・データプラットフォームの実運用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・止まらない通信網を12地域で完全設置</li> <li>・全サービスの実運用</li> <li>・他市町村への横展開</li> </ul>